

新たな息吹 SINCE2007



20th Anniversary

さわの里だより



横浜市立さわの里小学校 学校だより

URL <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sawanosato>

夏休み号



「子供たちを守り抜きます！」
～安心・安全のための2つの柱～

校長

木々の緑も一層深まり、青空に入道雲沸き立ち、蝉時雨響き渡る盛夏の頃を迎えます。子供たちは一学期を終え、明日から36日間の夏休みとなります。保護者、地域の皆様には、一学期間に渡り温かいご理解とご支援を賜りましたことに、心より感謝申し上げます。夏休み中も、子供たちの健康と安全を地域全体で見守っていただければ幸いです。

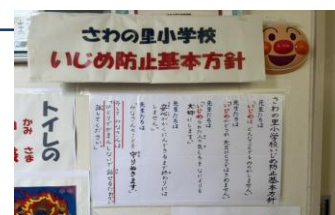
今年度、さわの里小学校は「子供たちを守り抜く！」をテーマの一つとしてスタートしました。教職員一同、全ての教育活動・学校業務においてこのテーマの具現に日々尽力しています。特にその柱となる2つの取組について紹介させていただきます。

1. 改訂版(R8.2.20)「横浜市立さわの里小学校いじめ防止基本方針」の徹底

昨年度末に改定した、本校のいじめ防止基本方針、保護者の皆様には学校ホームページにて公表させていただいておりますが、5/12の全校朝会にて、「みんなをいじめから守る正義のきまり」という形で全校児童にも周知しました。子供たちにもわかりやすい内容にということで、以下のような言葉で話させていただきました。

さわの里小学校いじめ防止基本方針

先生たちは 「いじめは、どんなことでもみのがしません。」
先生たちは 「いじめかどうか、先生ひとりではきめません。」
先生たちは 「いじめられた人の気持ちを何よりも大切にします。」
先生たちは 「安心がかくにんできるまで終わりにはしません。」
先生たちは 「みなさんのことを守り抜きます。」
そして、みなさんは、「ひとりではがまんしないで、話せるだれかに話してください。」



この言葉は、昇降口正面と校長室入り口横に掲示しています。全教職員アンテナを高くし、子供たち一人一人を見守り遂行していききたいと思います。

2. 緊急対応「さわモデル」

2012年に京都市立養徳小学校にて水泳の指導中に命を落とした浅田羽菜さんの事故を教訓に、京都市教育委員会が策定した学校安全緊急対応指針「HANAモデル」をもとに、「緊急対応さわモデル」として、水泳事故、地震、火災、落下事故、不審者対応等の、不測の事態・災害に備えた対応を、今年度より本格実施しております。具体的には、職員室に一報があった時などに、「さわモデル発動！」の合図

で、対応シートをもとに行動し、管理職が不在であっても、だれもが司令塔として初期対応がとれるシステムとなっています。毎月の避難訓練や、今年度内に予定している、京都市教育委員会や外部の方を招いての公開訓練等をもとに、対応の精度を上げてきたいと思っています。



そして、防災・防犯対策以外にも、「横浜学校あんしん・あんぜん宣言」を現在作成中です。これは、昨年度来からの市内教職員の不祥事を受け、横浜市の「学校を安全・安心な環境にするための総合対策」の取組の一環として位置付けられている取組です。現在はまだ素案の段階ですが、年内目途に、本校の宣言文の発信を予定しています。

長い夏休み、色々計画や目標もそれぞれ立てていることと思いますが、「命に関わる危険な暑さ」への対応を忘れることなく、楽しく元気に、そして有意義に過ごしてほしいと思います。